公開トーク

「表現未満、」の姿とともに

1/20(金) 18:00-20:00

「今の日本の文化政策からみてみた」

大澤 寅雄 さん
(株)ニッセイ基礎研究所芸術文化プロジェクト室准主任研究員

1970年生まれ。2003年、文化庁新進芸術家海外留学制度により、アメリカ・シアトル近郊で劇場運営の研修を行う。帰国後、NPO法人STスポット横浜の理事および事務局長、東京大学文化資源学公開講座「市民社会再生」運営委員を経て現職。

1/26(木) 18:30-20:30

「たけし文化センターで起こったこと」

鈴木 一郎太 さん
(株)大と小としフ取締役

浜松市生まれ。イギリスでアーティストとして活動後、NPO法人クリエイティブサポートレッツにて「たけし文化センター」事業を深澤孝史と起草・担当。2013年、建築設計から企画・マネジメントまで行う(株)大と小としフを建築家の大東翼とともに設立。主に、企画、ディレクション、マネジメントに携わる。

1/27(金) 18:00-20:00

「メディアの開発について聞いてみた」

甲斐 賢治 さん
せんだいメディアテーク アーティスティック・ディレクター

大阪生まれ。主に地方行政の文化施策に従事するとともに、記録と表現とメディアのための組織／remo、アートNPOリンクなど複数のNPOに所属、社会活動としてのアートに取り組む。2010年春より現職。2011年度芸術選奨・芸術振興部門文部科学大臣新人賞。

2/3(金) 18:30-20:30

「ソーシャルビジネスを学ぼう！ ～社会貢献で飯を食うための事例と発想」

今 一生 さん
フリーライター、編集者

編著に『日本一醜い親への手紙』(Create Media名義)。著書に『よのなかを変える技術』(河出書房新社)など多数。子ども・障がい者・失業者などの起業事例を取材しつつ、ソーシャルビジネスを応援。

2/10(金) 18:00-20:00

「当事者からつくる今の社会。そもそも当事者って誰だ？」

熊谷 晋一郎 さん
東京大学先端科学技術研究センター准教授、小児科医

1977年生まれ。新生児仮死の後遺症で、脳性まひに。以後車いす生活となる。東京大学医学部医学科卒業後、千葉西病院小児科、埼玉医科大学小児心臓科での勤務、東京大学大学院医学系研究科博士課程での研究生活を経て、現職。著書に『リハビリの夜』(医学書院)など。

2/13(月) 14:00-16:30

「現代日本における地域包括支援の考え方から見てみて！」

堀田 聡子 さん
国際医療福祉大学大学院教授

東京大学社会科学研究所特任准教授、コトレヒト大学客員教授等を経て、現在、国際医療福祉大学大学院教授。専門はケア人材政策、人的資源管理。博士(国際公共政策)。現在、社会保障審議会介護給付費分科会及び福祉部会、地域包括ケア研究会、地域力強化検討会等において委員を務める。

2/17(金) 18:00-20:00

「ムーブメントをつくるには？」

山出 淳也 さん BEPPU PROJECT代表

1970年、大分県生まれ。BEPPU PROJECT代表。2002年から文化庁在外研修員としてパリに滞在。アーティストとして国内外の展覧会に出展。帰国後、2005年にBEPPU PROJECTを立ち上げ、別府現代芸術フェスティバル『混浴温泉世界』の総合プロデュースを行う。2008年、芸術選奨文部科学大臣新人賞。

レッツの目指す「○○センター」について考えてみる！